



さいたま市



もっと身近に、
もっとあわせに

たていわ通信

【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える

URL <http://www.saitama-city.ed.jp/05gakko/sizennoie/tateiwa/index.htm>

平成29年 4・5月号

さいたま市立

館岩少年自然の家

TEL 0241-78-2311

FAX 0241-78-2313

たくさん残っていた雪もとけ、新緑の彩りを目にするようになりました。平成29年度自然の教室がいよいよ始まりました。昨年度に続き、今年度の夏季自然の教室も、館岩とたかつえの2か所で行います。自然の家では、子どもたちが感動体験を通じ、一生忘れられない思い出をつくることで「生きる力」を育むことができるように、環境整備等の受け入れ準備を進めてきました。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

活動コーナー

自然の教室（館岩・夏季）現地研修会

4月18日（火）～19日（水）

自然の教室（たかつえ）現地研修会

4月19日（水）～20日（木）

体育館での入所式の様子です。館岩を初めて訪れる先生方も多い中、これから始まる研修に期待で胸がワクワクしているようにみえました。



レストハウスでの入所式の様子です。標高約1000mということもあり外は真冬並みの寒さでした。



館岩概要説明の様子です。どの先生方も真剣なまなざしで情報収集に努めていました。



風が強い中での焼き板でしたが、先生方のオンラインの作品が出来上がりました。



イワナさばきに挑戦しました。自分でさばき、じっくりと焼いた魚をしっぽから頭まで完食しました。



多目的広場からネッシー山に入る様子です。まだまだ残雪がたくさんありました。



会津の伝統料理、笹巻きです。笹にもち米を詰めて茹でて出来上がり！初めての体験にも関わらず、さすが先生方。きれいな形の笹巻きが数多く出来上がりました。

ネッシー山を越えて炊飯広場に行きました。息を切らした先生もいました。



（裏面に続きます。）

プログラム紹介「イワナさばき」

* 館岩・たかつえ どちらでも実施できるプログラムです。



「イワナさばき」は、人気のプログラムとなっています。

はじめは、ドキドキ怖がっていた子も、焼き上がったイワナを食べた顔はニッコリ。頭まで丸ごと全部食べられます。

この活動は、「いただきます」の意味を改めて考えるよいきっかけにもなっています。

炭火でじっくり焼いたイワナを味わってみてはいかがでしょうか。

* 館岩では、時期によっては川に放したイワナをつかむ活動もできます。

自然探訪コーナー ～4・5月編～



イワカガミ

- ・イワウメ科イワカガミ属の多年草です。
- ・高山の草地や岩場に生育しています。
- ・イワカガミという名称は岩場に生えることと、光沢のある葉を鏡に見立てていることに由来しています。

※ **前山登山でみることができます。**



フキノトウ

- ・キク科フキ属の多年草です。早春葉の伸びより先に花茎が伸び始めます。
- ・雌雄異花であり、雌花は受粉後、花茎を伸ばし、タンポポのような綿毛をつけた種子を飛ばします。

※ **自然の家敷地内でみることができます。**

他にもたくさんの自然があります。
ぜひ探してみてください。



4月中旬を過ぎても前山はまだこんなに雪が残っていました。所員が総出で整備をしました。



ゴールデンウィークには残雪をバックにサクラが満開となり、本格的な春の訪れを感じさせてくれました。館岩では雪国の春を謳歌するように、短い期間に花々が次々に開花し、現在はヤマツツジやヤマフジが、若葉が芽吹き始めた山々を彩ってくれています。

そして、館岩少年自然の家にも春がやってきました。五月十日の与野八幡小学校をスタートに自然の教室（館岩）が、五月十五日の野田小学校をスタートに自然の教室（たかつえ）が始まりました。それぞれの施設や敷地にお子さんの歓声や笑い声が響き、自然の家にも春が来たことを実感しています。所員一同、この日を目指して除雪や登山道整備、プログラム相談等を進めてまいりました。今年度も自然の教室が一層充実するよう、所員一同、一丸となって努めてまいります。よろしくお願ひします。

〜館岩少年自然の家の春〜

所長 高後 仁

カラー写真はホームページでご覧ください。